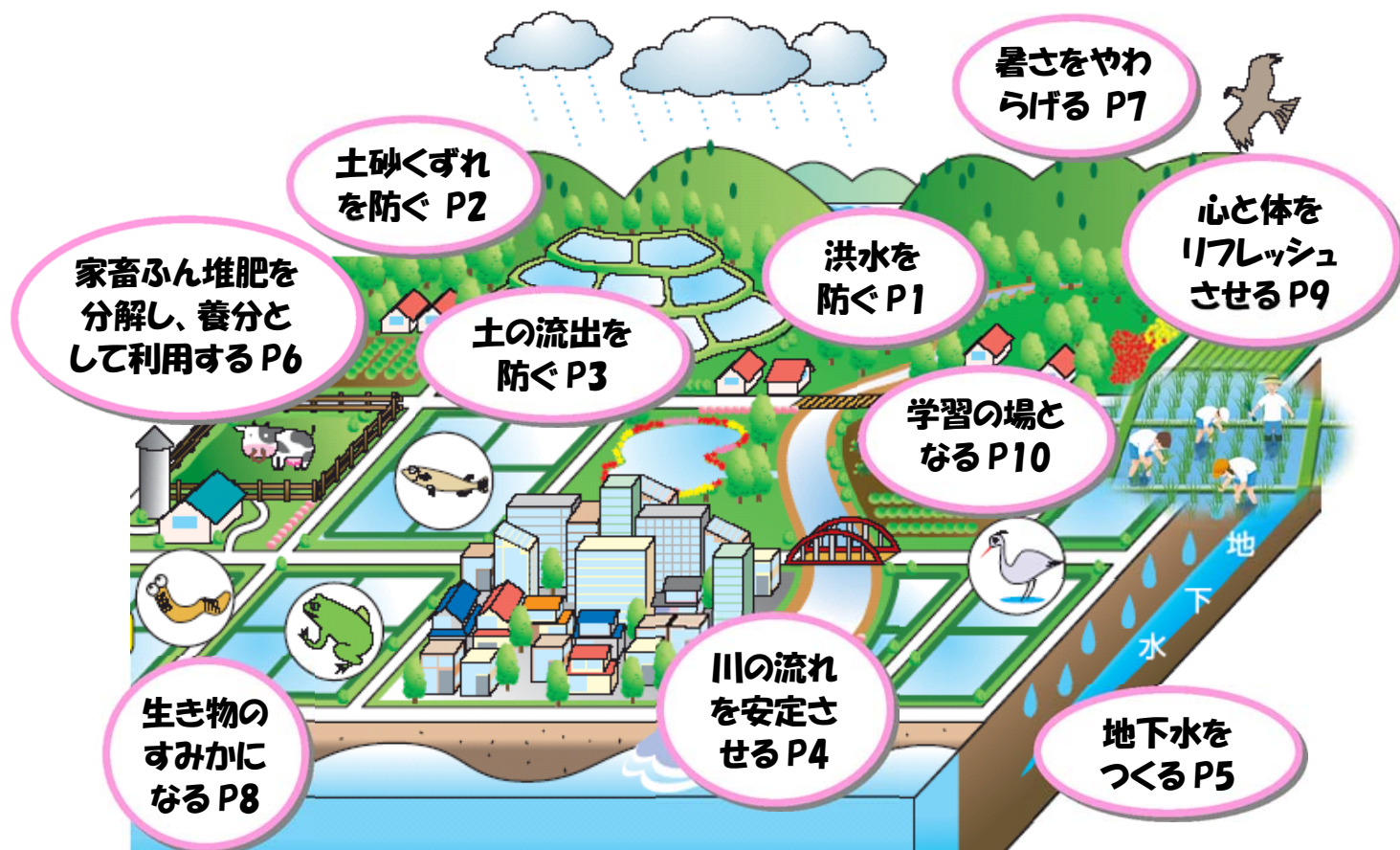


のうぎょう のうそん ためんてきき のう 農業・農村の多面的機能 とは

のうぎょう のうそん
農業・農村は、わたしたちの「食」を支えるだけではありません。自然
かんきょう まも こうずい ふせ さまざま
環境を守ったり、洪水を防ぐなど、様々なはたらきがあります。こうした
はたらきを「農業・農村の多面的機能」といいます。

農業・農村のもつ様々なはたらきを見直してみましょう！



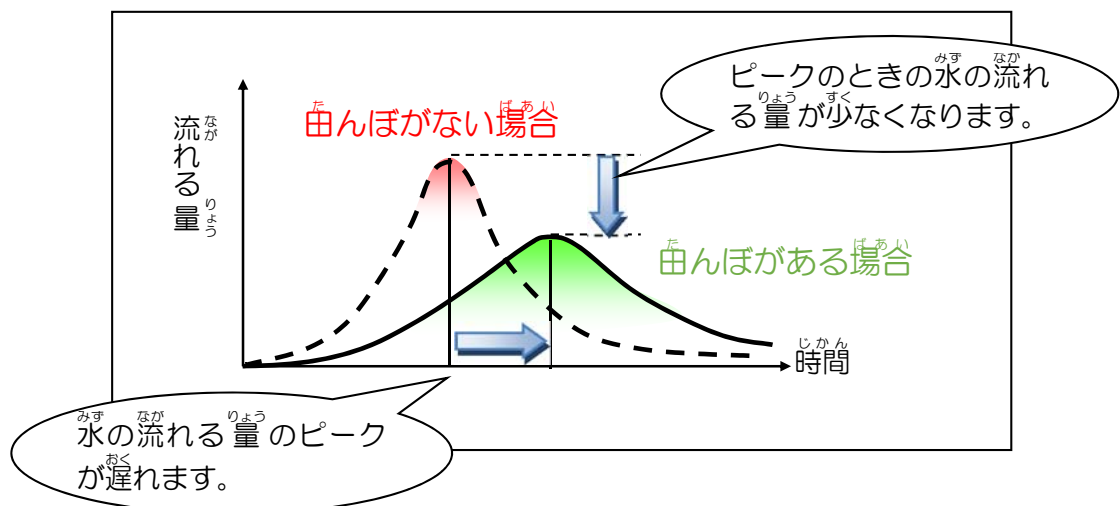
東海農政局農村計画部資源課

電話 052-223-4631 FAX052-220-1681

http://www.maff.go.jp/tokai/seisaku/index05_e.html

① こうすい ふせ こうすいぼうしきのう
洪水を防ぐ（洪水防止機能）

た はたけ あまみす いちじてき た かりゅう なが
田んぼや 畑 は雨水を一時的に貯めて、下流にゆっくりと流すこ
とによって洪水を防ぎます。

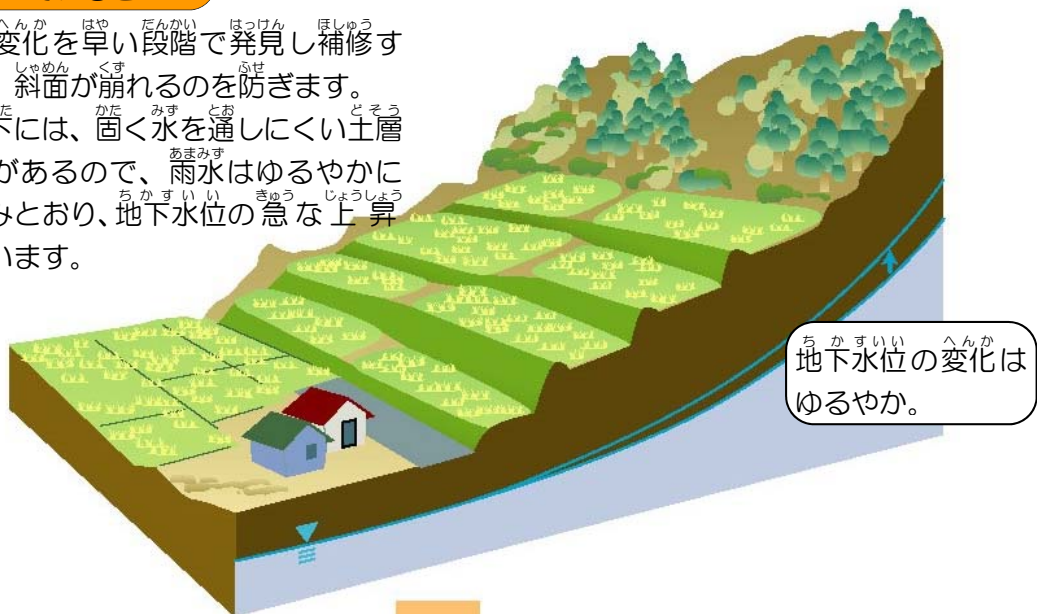


② どしゃくす ふせ どしゃほうかいぼうしきのう 土砂崩れを防ぐ（土砂崩壊防止機能）

けいしゃち りよう たなだ のうさぎょう ひび てい
傾斜地を利用してつくられる棚田は、農作業で日々の手入れを
おこな しゃめん くす ふせ
行うことによって、斜面が崩れることのないよう防いでいます。
た あまみず きゅう ち かすい じょうしょう ふせ
また、田んぼは雨水により急に地下水が上昇することを防ぐは
たらきがあり、じ さいがい ふせ
地すべりなどの災害も防いでいます。

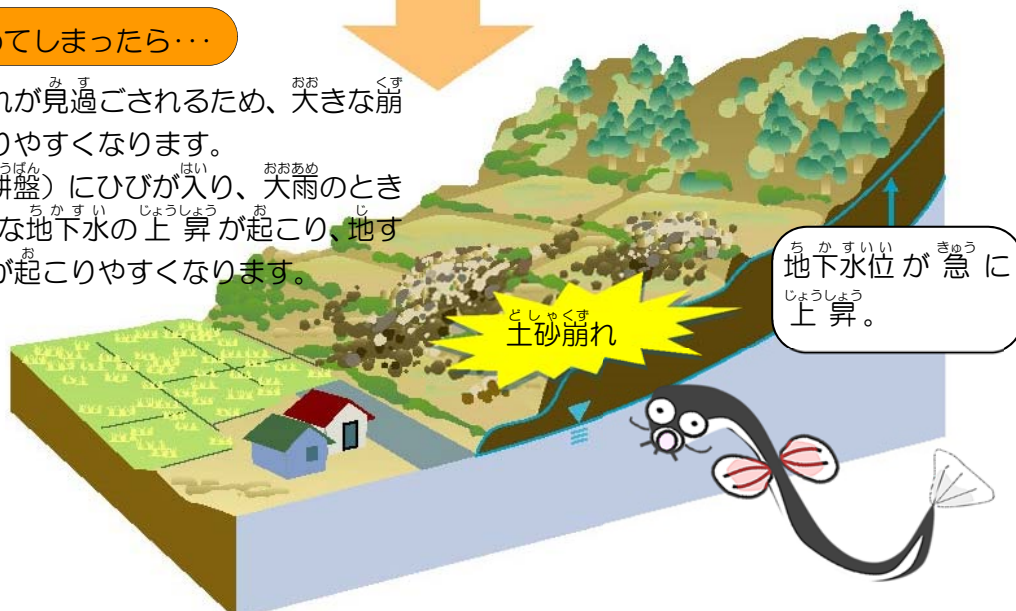
こうさく おこな 耕作を行っているとき…

- 田んぼの変化を早い段階で発見し補修することで、斜面が崩れるのを防ぎます。
- 田んぼの下には、固く水を通しにくい土層（耕盤）があるので、雨水はゆるやかに地下に浸みとおり、地下水位の急な上昇を防いでいます。



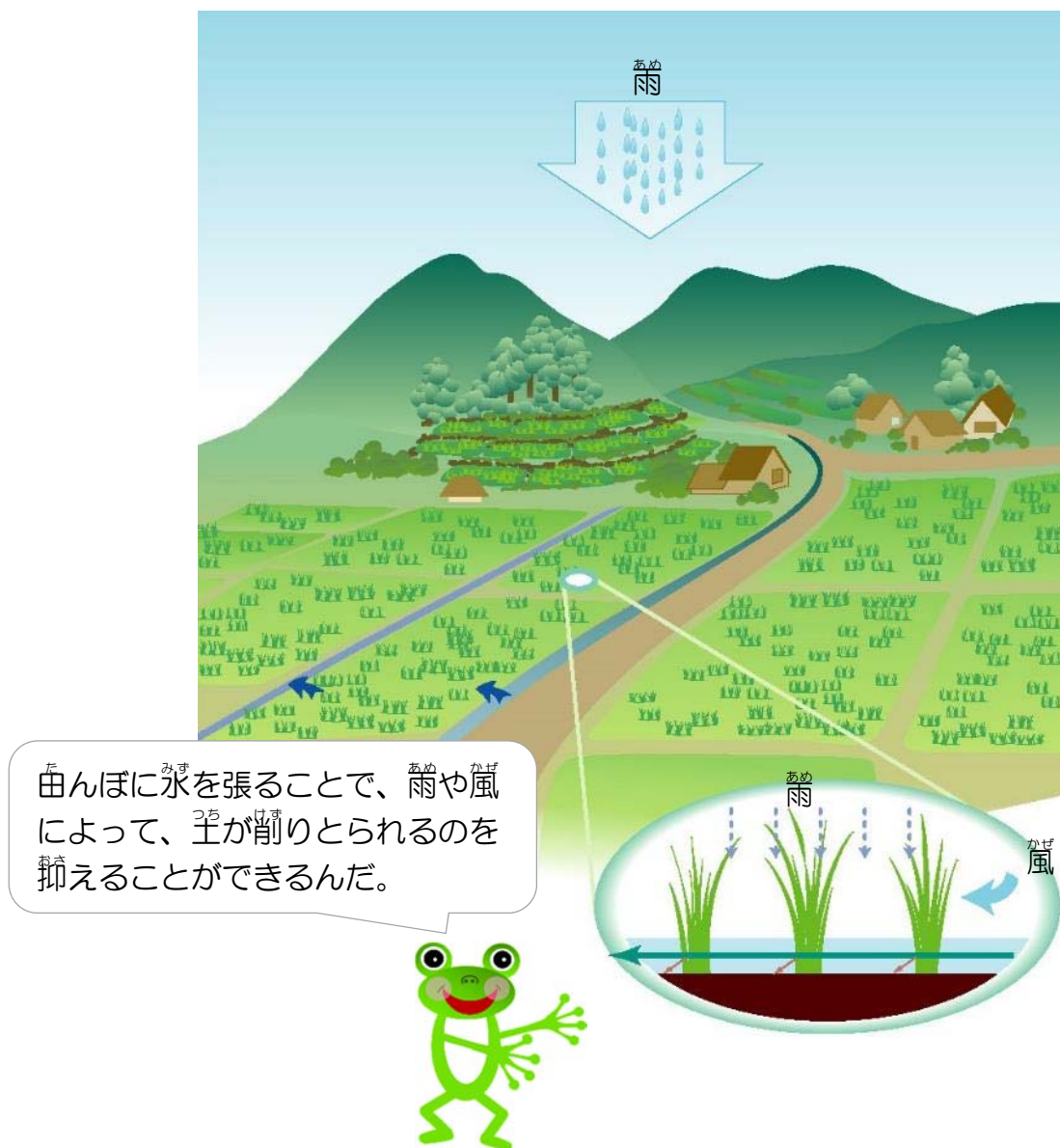
こうさく 耕作をやめてしまったら…

- 小さな崩れが見過ごされるため、大きな崩れが起こりやすくなります。
- 田んぼ（耕盤）にひびが入り、大雨のときなどに急な地下水の上昇が起こり、地すべりなどが起こりやすくなります。



③ 土の流出を防ぐ（土壌侵食防止機能）

田んぼに張られた水や 畑に植えられた作物が雨や風の影 響を
やわらげることにより、土が流れ出たり、土ぼこりが舞ったりする
のを抑えます。



④ ^{かわ} ^{なが} ^{あんてい} 川の流^{かせんりゅうきょうあんていきのう}れを安定させる（河川流況安定機能）

^た ^{りょう} ^{みず} ^{あまみず} ^{おお} ^ち ^か ^し ^{おお}
田んぼに利用される水や雨水の多くは地下に浸みとおり、その多
^{じかん} ^{かわ} ^{もと} ^{なが}
くは時間をかけて川に戻ります。こうした、ゆっくりとした流れが、
^{かわ} ^{すいりょう} ^{あんてい}
川の水量を安定させています。



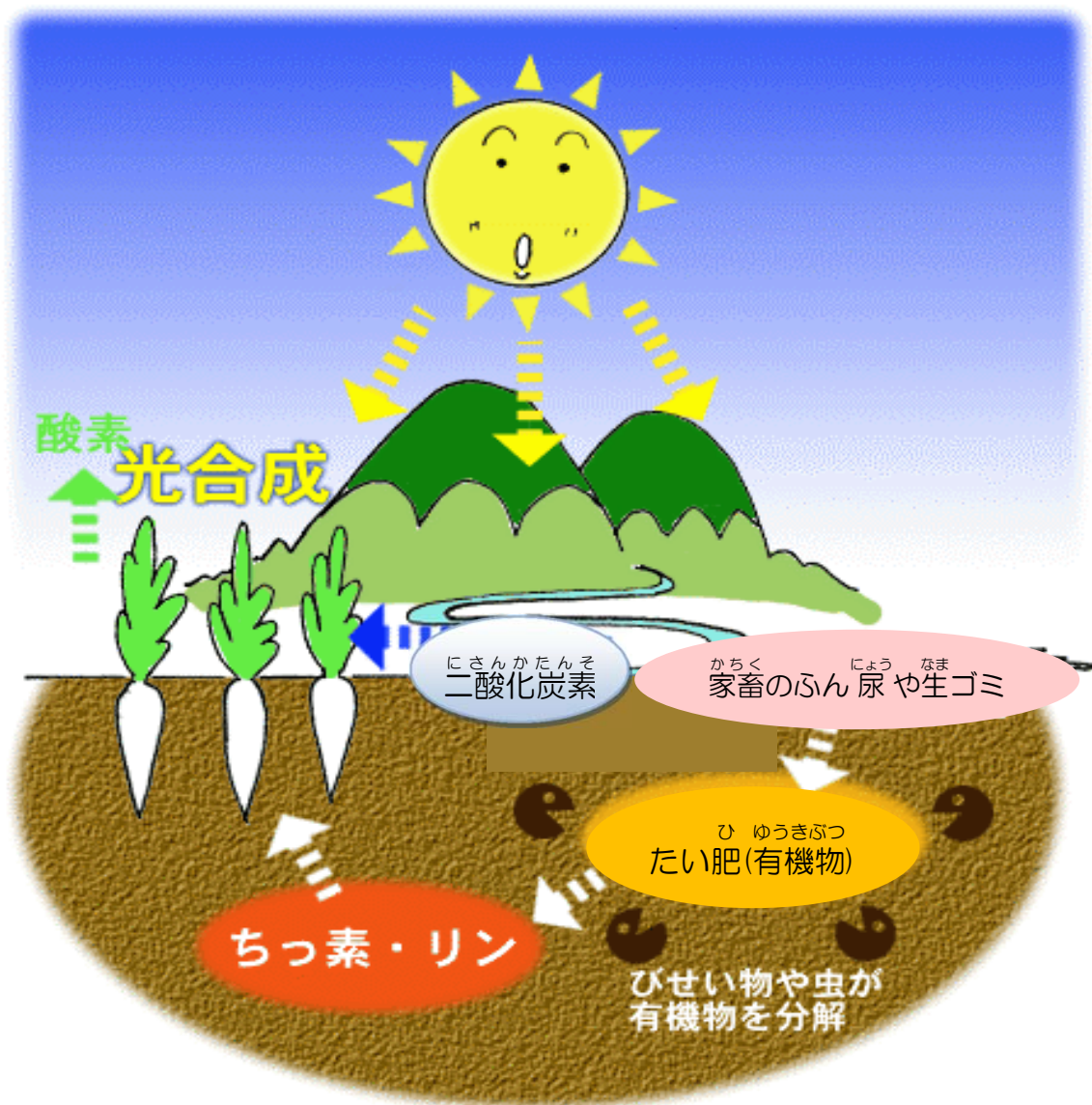
⑤ 地下水をつくる（地下水涵養機能）

田んぼに利用される水や雨水の多くは、地下に浸みとおって
地下水となり、質の良い水として下流の地域の家庭や工場などで
利用されています。



⑥ 家畜の排せつ物や生ゴミで作った堆肥などの有機物を分解
する（有機性廃棄物分解機能）

田んぼや畑の土の中には、バクテリアなどの微生物が、牛などの家畜の排せつ物や生ゴミなどからつくったたい肥を分解し、再び作物が養分として吸収できる形に変えるはたらきがあります。このようなはたらきを活かし、都市と農村で連携し資源のリサイクルを行うことができます。



⑦ あつ きこうかんわきのう
暑さをやわらげる（気候緩和機能）

た はたけ さいばい さくもつ こうこうせい じょうはっさん ひかり
田んぼや 畑 で栽培される作物は光合成や蒸発散により 光 や
ねつ きゅうしゅう きおん さ た
熱を 吸 収 し、気温を下げるはたらきがあります。とくに、田んぼ
すいめん じょうはつ きおん じょうしょう
は、水面からの蒸発により気温の上 昇 をやわらげます。



⑧ ^い生きもののすみかになる（^{せいぶつせいいたいけいほぜんきのう}生物生態系保全機能）

^た田んぼや^{はたけ}畑にはいろいろな^い生きものがすんでいます。^た田んぼや^{はたけ}畑では、^{しぜん}自然と^{けいぞく}つりあいをとりながら^{かんり}継続してきちんと管理されることで、^{しょくぶつ}植物、^{こんちゅう}昆虫や^{どうぶつ}動物などさまざまな生きものがすむ豊かな^{しぜん}自然がつくれ、いろいろな^い生きものの^{ほご}保護にも^{やくだ}役立っています。

^{にほん}日本の^た田んぼにすむ^{だいひょうてき}代表的な^い生きもの

アキアカネ、ナツアカネ、ノシメトンボ、シャープゲンゴロウモドキ、ニホンアカガエル、ヤマアカガエル、ゲンゴロウ、クロゲンゴロウ、コガタノゲンゴロウ、マルコガタノゲンゴロウ、ガムシ、コガタガムシ、タイコウチ、ミズカマキリ、ヒメミズカマキリ、タガメ、ヌマガエル、ドジョウ、タモロコ、ナマズ、フナ、メダカ など



ノシメトンボ



ゲンゴロウ



タイコウチ



メダカ



ヌマガエル

⑨ ^{こころ}心と^{からだ}体をリフレッシュさせる（^{ほけんきゅうよう}保健休養・^{きのう}やすらぎ機能）

^{のうそん}農村には^{とし}都市の^{せいかつ}生活にはない^{ゆた}豊かな^{しぜん}自然や^いさまざまな^{いきもの}生きもの、
^{れきし}歴史や^{ぶんか}文化との^{であ}出会いがあります。^{つか}疲れた^{からだ}体や^{こころ}心を^{しぜん}いやす自然
^{くうかん}空間があります。また、^ばレクリエーションの^{ていきょう}場も^ば提供しています。



⑩ 学習の場となる（農業体験・教育機能）

のうさぎょう たいけん た はたけ どうしょくぶつ ゆた しぜん
 農作業を体験したり、田んぼや畑などの動植物や豊かな自然
 ふ た もの たいせつ とうと しぜん
 に触れたりすることにより、食べ物大切さ、いのちの尊さ、自然
 す ば りかい かんしゃ ところ
 の素晴らしさを理解し感謝する心をはぐくむことができます。

愛知県安城市
 榎前環境保全会



田んぼと水路をつなぐ魚道をつくり、どじょうなどの生き物をはぐくむ田んぼでお米を作っています。子供たちは生き物調査や農作業体験を行っています。

岐阜県白川町
 白川町有機の里づくり協議会



有機農業を实践し、「水源の里」として豊かで安全な水を守り、下流域の消費者と交流しています。

三重県四日市市
 JA みえきた



親子赤とんぼ観察会を開催し、農業と赤とんぼのつながりについて学習しています。

● 農業・農村の多面的機能を保全する活動事例 ●



岐阜県恵那市
NPO 法人恵那市坂折棚田保存会



石積み棚田の文化
と景観を保全。訪
れる人々に癒しを
与える。

愛知県名古屋市港区
茶屋新田地域資源保全隊



田んぼアートを実施し、農作業
体験を通じ都市住民と交流。

愛知県設楽町
関谷醸造株式会社



山間地域で耕作放棄地を借り上
げ、酒米を栽培。

三重県津市
上ノ村環境保全プロジェクト



さつまいもの農作業体験
地域の子供とお年寄りが交流。

三重県伊賀市
伊賀市川上営農組合



そばの花見や生そばの販売
で地域おこし。

